

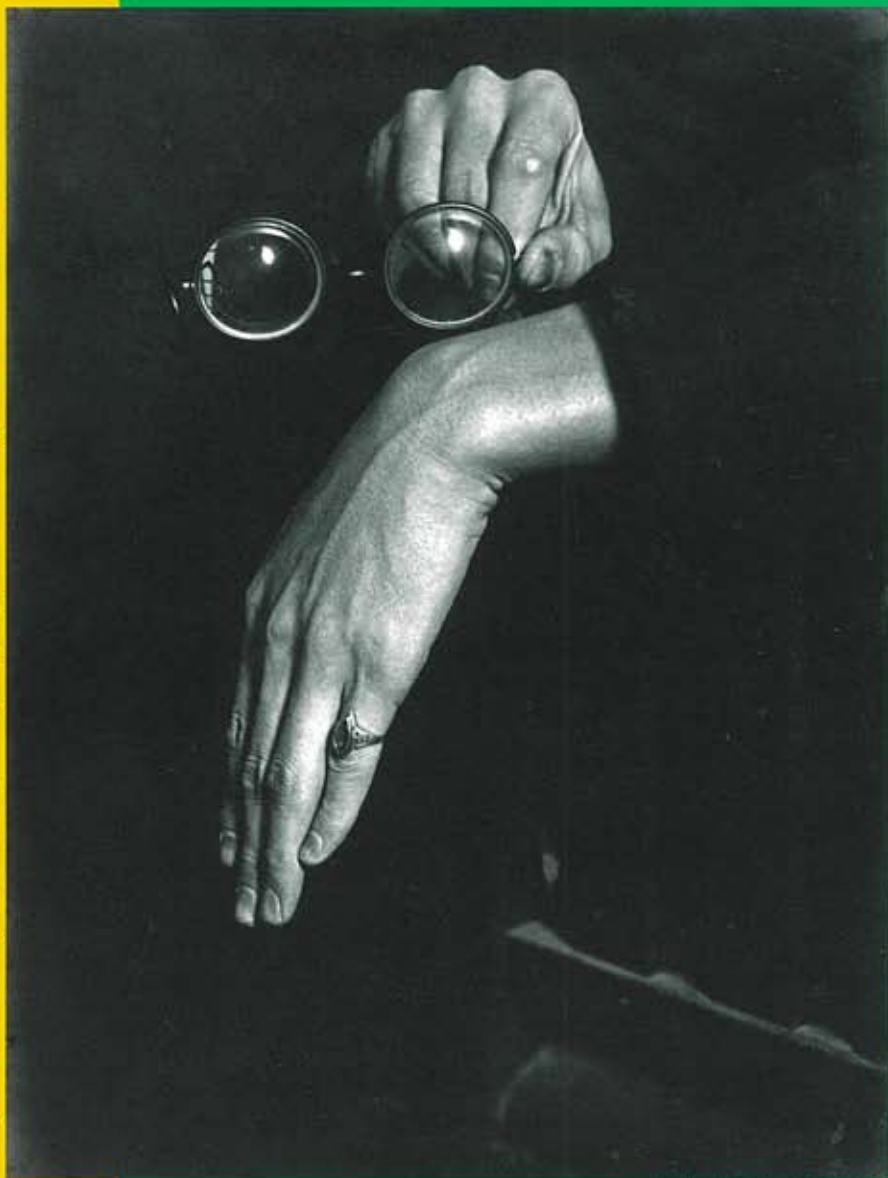
THE MAGAZINE AND THE NEW PHOTOGRAPHY: KOGA AND JAPANESE MODERNISM



中山岩太く・・・1932年 中山岩太の会

かうした作品も藝術ではないだらうか？

『新興写真研究』1932年10月号



木村孝一「ファトアグダヨ」1931年

『光画』と新興写真 モダニズムの日本

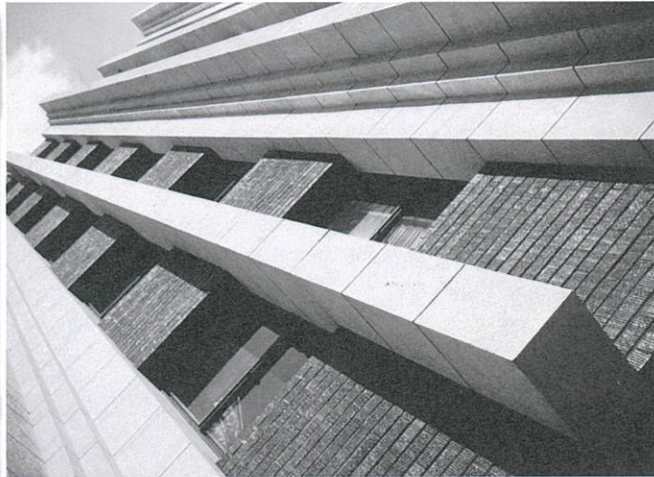
2018年3月6日(火) — 5月6日(日)

- 主催 | 東京都 東京都写真美術館 読売新聞社 美術館連絡協議会
 協賛 | ライオン 大日本印刷 損保ジャパン日本興亜 日本テレビ放送網
 会場 | 東京都写真美術館 3階展示室
 開館時間 | 10:00 ~ 18:00 (木・金は20:00まで) 入館は閉館30分前まで
 休館日 | 毎週月曜日(ただし、4月30日(日)・無休)、5月1日(水)は開館
 観覧料 | 一般 700 (560)円 学生 600 (480)円 中高生・65歳以上 500 (400)円
 ◆()は20名以上の団体料金
 ◆小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
 ◆第3水曜日は65歳以上無料

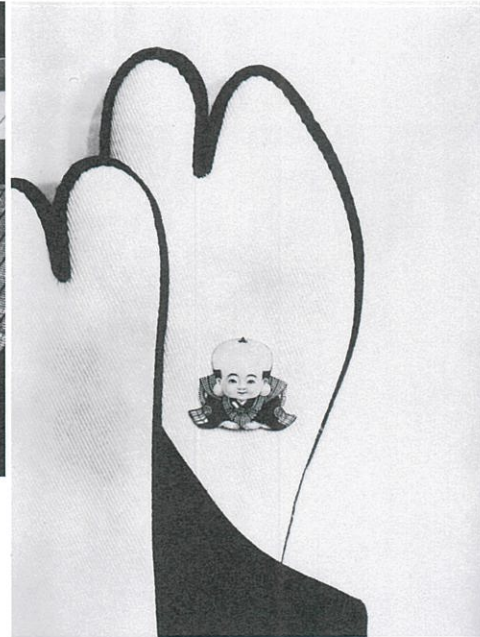
TOP MUSEUM



「光画」(第一巻第一号 1932年 聚楽社)



佐久間兵衛(光画第二巻第三号 表紙) 1932年頃



中山岩太(補助足袋) 1930年

『光画』と新興写真

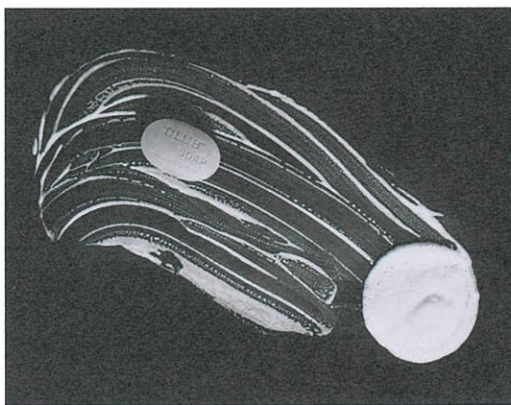
モダニズムの日本

本展は1930年前後に日本の写真史において盛んとなっていた新興写真に注目した展覧会です。新興写真とは、ドイツの新即物主義(ノイエザッハリヒカイト)やシュルレアリスムなどの影響をうけ、それまでのピクトリアリズム(絵画主義写真)とは異なり、カメラやレンズによる機械性を生かし、写真でしかできない表現をめざした動向です。

『光画』とは1932年から1933年までわずか2年足らずしか発行されなかった写真同人雑誌です。主宰者である野島康三、同人であった木村伊兵衛、中山岩太を中心に関西(浪華写真倶楽部、芦屋カメラクラブなど)のアマチュア写真家をも巻き込み、新興写真を牽引しました。評論家の伊奈信男が創刊号に掲載した「写真に帰れ」は、日本近代写真史を代表する論文として知られています。

また1930年には雑誌『フォトタイムス』の編集主幹であった木村専一を中心に「新興写真研究会」が結成され、堀野正雄、渡辺義雄などが参加しています。わずか3号ですがこの研究会の雑誌も発行されました。今回はこの二つの雑誌に掲載された写真を中心に、新興写真に影響を与えた海外写真家の作品とその後の写真表現を展覧いたします。

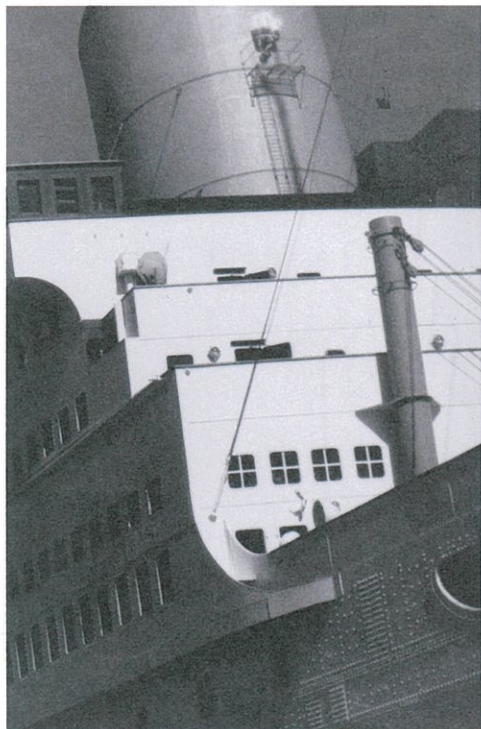
日本では戦後の主流となったリアリズム写真表現と相反する部分も多かったために、注目される機会が限られていました。しかしさまざまな実験や工夫があり、その後の広告表現やリアリズム写真にも影響を与えています。幅広い豊かな写真表現をご堪能下さい。



小石清(クラブ石映) 1931年



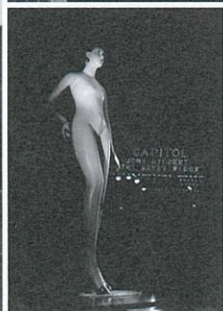
岡野一(顔) 1932年頃



佐久間兵衛(汽船) 1932年頃



佐久間兵衛(……) 1932年頃



中山岩太(……) 1933年

関連イベント

トーク①「新興写真とはなんだったのか」

2018年3月17日(土) 14:00~16:00

パネラー | 谷口英理(国立新美術館 学芸課美術資料室長)

松實輝彦(名古屋芸術大学准教授)

光田由里(美術評論家)

司会 | 藤村里美(東京都写真美術館学芸員) 定員 | 190名(整理番号順入場/自由席)

会場 | 東京都写真美術館1階ホール 入場料 | 無料/要入場整理券

◆当日10時より1階ホール受付にて整理券を配布します。

トーク②「『光画』について」

2018年4月22日(日) 14:00~15:30

講師 | 飯沢耕太郎(写真評論家)

定員 | 50名(整理番号順入場/自由席) 会場 | 東京都写真美術館1階スタジオ

入場料 | 無料/要入場整理券

◆当日10時より1階受付にて整理券を配布します。

担当学芸員によるギャラリートーク

会期中第1・第3金曜日14時より展示解説を行います。

本展覧会のチケット(当日印)をお持ちの上、3階展示室前にお集まりください。

◎事業はやむを得ない事情で変更することがございます。

TOP MUSEUM

東京都写真美術館 www.topmuseum.jp

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM



〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 TEL 03-3280-0099

JR 恵比寿駅東口より徒歩約7分 東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分

当館には専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください